



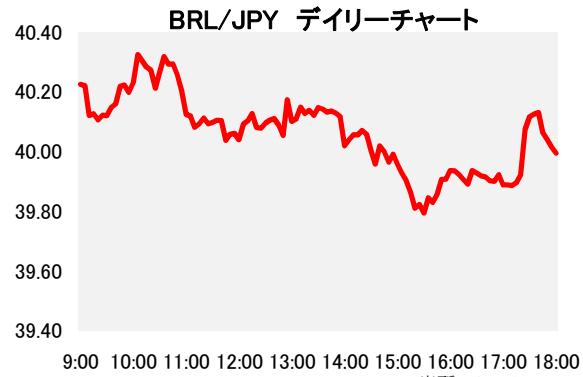
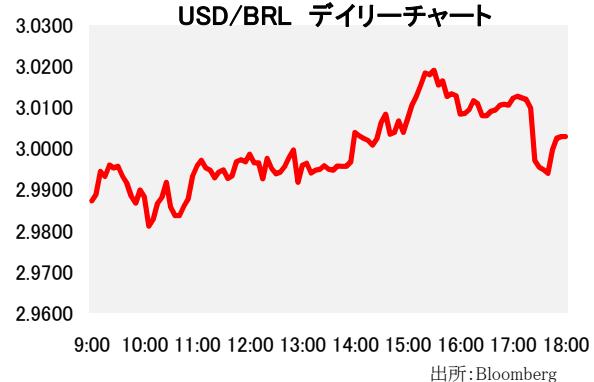
## 1. マーケット・レート

			2月27日	3月2日	3月3日	3月4日	3月5日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	2.8410	2.8950	2.9320	2.9800	3.0030	+0.0230
	BRL/JPY	Spot	42.05	41.53	40.82	40.18	39.99	-0.19
	EUR/USD	Spot	1.1192	1.1182	1.1174	1.1078	1.1027	-0.0051
	USD/JPY	Spot	119.62	120.18	119.71	119.71	120.15	+0.44
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	12.916	12.958	12.966	13.044	13.115	+0.072
	Future	1Year(p.a.)	13.046	13.127	13.165	13.237	13.357	+0.120
On-shore	6MTH(p.a.)	1.801	1.687	1.752	1.820	1.789	-0.031	
	USD	1Year(p.a.)	2.423	2.380	2.477	2.514	2.510	-0.004
株式	Bovespa指数		51,583	51,021	51,304	50,468	50,365	-103
CDS	CDS Brazil 5y		240.00	243.00	237.00	248.34	253.00	+4.66
商品	CRB指数		224.078	221.979	222.025	223.200	222.116	-1.08

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE消費者物価指数(月次)	1.22%	1.22%	1.62%
PPI製造業(前年比)	--	2.85%	4.46%
自動車生産台数(伯自工会)	--	200111	204751
自動車販売台数(伯自工会)	--	185944	253803
自動車輸出(伯自工会)	--	31266	16302
(EC)ECB主要政策金利	0.05%	0.05%	0.05%
(米)新規失業保険申請件数	295K	320K	313K
(米)製造業受注指数	0.2%	-0.2%	-3.5%



## 3. 要人コメント

ドラギECB総裁	今後数ヶ月のインフレ率は非常に低い水準、もしくはマイナスとなるだろう。インフレ傾向に持続性が見られるまで資産買入れを継続する。
----------	-----------------------------------------------------------------

## 4. トピックス

- 本日のレアルは高値となる2.9780で寄り付いた。伯仲銀の利上げは市場予想の範囲内で市場の反応は限定的だった。新政権が増税を軸とした財政改革に関して議会の支持を得られないとの見方からレアルは終日軟調推移し、2004年8月以来約10年半ぶりに3.00に到達した。大台到達後も売りは止まらず、本日の高値となる3.0210をつけた。引けにかけては利益確定のレアル買戻しがみられ、結局3.0030でクローズした。
- 3/4の引け後に伯中銀が政策金利を12.25%から12.75%に全会一致で引き上げた2013年4月の利上げ開始以降13回目の利上げで、累積の利上げ幅は5.5%となった。12.75%の政策金利は2009年1月以来の水準となっている。
- 中国では全国人民代表大会が開幕し、2015年のGDP成長目標を3年ぶりに引き下げ7%とした。
- ECBでは政策金利を0.05%で据え置くことが決定され、国債の買入れを9日から開始することが決定された。預金金利と同水準のマイナス利回りの国債も買入れ対象となる。ECBによるユーロ圏経済の見通しは、2015年のGDP成長率が前回の1.0%から1.5%に引き上げられる一方、インフレ率は0.7%から0.0%に引き下げられた。ユーロは直近の安値を更新し、2009年5月以来となる1.1005をつけた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内にいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。